

多文化交流ワークショップ
すみだで学ぶ世界の伝統工芸！

ボリビアの伝統的手法による アルパカ作りワークショップ



アンデスの音楽を
聴きながらワーク
ショップを楽しも
う！

講師を囲んで
多文化交流も
お楽しみください！

※写真はイメージです

アルパカはボリビアの高地で古くから人々の生活を支える存在。毛は衣服や布（ポンチョやマフラーなど）に使われ、寒冷なアンデスの生活を支えてきました。食文化や祭礼とも深く関わっており、「豊かさ」や「恵み」を象徴する動物です。

アルパカ作りを通じて、ボリビアとアルパカの関わり、ボリビア文化に触れてみてはいかがでしょうか。

開催日時：2025年10月5日(日) 13時30分～15時(90分)

会場：みどりコミュニティセンター 3階 (和室)

定員：先着 20名 料金：500円

対象：中学生以上

講師：フクモトアンジェリカ氏

上智大学在学中、ボリビアとフィリピンのハーフ

お申込み・お問い合わせ【窓口・電話】

墨田区みどりコミュニティセンター TEL：03-5600-5811